歩いてみて、安全を

確認しましょう。

し、土砂災害や津波などある場合には、避難経路

「手洗い」は感染予防の基本 ・ウイルスから身を守り、周囲に広げないために

・アルコール手指消毒薬も予防に効果的です。

広げないために

・共有部分(トイレ、ドアノブ、電気スイッチなど)

・トイレ、キッチン、洗面所などでのタオルの

・トイレは蓋を閉めてから水を流しましょう。

親戚や知人の家、ホテル、 旅館などへの避難の検討 過密状態になること

親戚や知人宅等への

垂直避難

避難ができるか?

自宅等の高所階への

(水害・土砂災害時に限る)

避難ができるか?

を防ぐために、可能な場合は親戚や知人の家、ホテル、旅館

などへ避難することを検討しておいてください。

もっとも重要なのが「手洗い」です。

・咳やくしゃみ、鼻をかんだあと

病気の人のケアをしたとき

外にあるものを触ったとき

を1日1回以上、消毒しましょう。

・歯ブラシは個別に保管しましょう。

・ゴミは密閉して捨てましょう。

●手洗いのタイミング●

・ご飯を食べる前後

共用は避けましょう。

家に帰ったとき

の災害が想定される場所 を見直しましょう。 🕳

# ( )名護市 ハザードマップ

# 内原•伊差川

令和4年3月

## 防災マップの使い方と避難

次に、近くの避難所を

確認しましょう。

この防災マップは、災害の発生により被害が想定される内容、場所を事前に知っていただき、 災害に備えていただくことを目的としています。

## ●防災マップの使い方

## まず、自分の位置を 確認しましょう。

確認しましょう。 自分がいる場所は、どのしょう。 ような災害が予想される のかを、地図をみて確認し

難所を地図で確認しま

ましょう。

感染症対策

発行:名護市 制作:株式会社ゼンリンインターマップ 作成:令和4年3月

## にしましょう。

決めましょう。

避けて、避難経路を

一番近い災害に応じた避 避難経路を地図で確認 避難経路に危険な場所が

を避けて避難できるよう

# 家庭でできる感染対策

・こまめな換気をする。 ・台所や洗面所などの換気扇の常時運転する。

#### 食事のときは

- ・対面ではなく、横並びで座りましょう。 ・大皿は避けて、料理は個々に盛り付けしましょう。
- 会話する際は、マスクをつけましょう。 ・食事は短時間で済ませましょう。

## 健康管理など

- ・毎朝の体温測定、健康チェックを習慣づけましょう。 ・体調が悪い家族がいるときは、家族全員がマスクを
- また、部屋を分けるなどの対策を行いましょう。 ・買い物は、少人数で空いている時間にできるだけ まとめて行いましょう。

・人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、もしくはシャワーを浴びましょう。 ・使用した不織布マスクは、すぐに捨てましょう。

災害が発生した場合の避難所では、密閉した空間の中での集団生 )災害時の感染対策 活等により新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや風邪 等の感染症のリスクが高まるおそれがあります。少しでも感染リスクを軽減するために次のことにつ いて、地震や風水害発生時の避難に備えて平時から準備をお願いします。

## 避難者の健康状態の確認 避難者の健康状態を確認するため、避難所に入ら

れる際は、ご自宅での体温測定、避難所での体温 測定にご協力願います。なお、発熱、咳などの症状 がある方は、かかりつけ医に相談し、可能であれ ば旅館やホテル等での避難も検討してください。

# 避難所の衛生環境の確保 避難者が共有する物品やスペースは定期的に、家

庭用洗剤を用いて清掃するなど、避難所の衛生環 境をできる限り整えましょう。なお、避難所の備蓄 品には限りがあります。水や食料品などに加え、自 身の健康状態を確認するために体温計を持参する など、可能な限り必要なものは持参してください。

## 避難所での過ごし方 3つの密を避けましょう!

①換気の悪い密閉空間 換気に努める

避難者同士の距離を保つ

3つの条件が揃うとクラスターの発生リスクが高まります!

②大勢が集まる密集場所 ③間近で会話する密接場面 近距離での会話は最低限で

在宅で安全が確保

(自宅等で待機可能か?)

宿泊施設等を確保しての

できるか?

自主避難

避難ができるか?

警察は

)緊急時の連絡先)

防災に関する知識

#### 電話番号 名護市役所 総務課 0980-53-1212(内線208) 名護海上保安署 0980-53-0118 沖縄県立北部病院 0980-52-2719 0980-54-1111 北部地区医師会病院

#### 日常の心得

災害は、いつ発生するかわかりません。日頃からの備えが大切です。

日頃から気象情報について、テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどを通じて把握するよう努めましょう。

#### 災害発生時は、家族や知人と連絡が取れなくなることがあります。 事前に話し合い、連絡方法を確認しておきましょう。

なお、電話会社各社では、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。 事前に利用方法を確認しておきましょう。

社団法人電気通信事業者協会 ≪災害時の電話の利用方法≫	https://www.tca.or.jp/information/disaster.html
NTT西日本 ≪災害用伝言ダイヤル171≫	https://www.ntt-west.co.jp/dengon/
NTTドコモ ≪災害用伝言板サービス≫	https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/index.htm
au ≪災害用伝言板サービス≫	https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/
SoftBank ≪災害用伝言板サービス≫	https://www.softbank.ip/mobile/service/dengon/

#### )緊急速報メール ) 「緊急速報メール」により、緊急情報を配信します。

市では、災害時の避難指示などの緊急情報をより多くの人にお伝えするため、緊急時に市内にいる 人の携帯電話へ「緊急速報メール」の配信を行います。

- 「緊急速報メール」とは、高齢者等避難などの緊急情報を市内にいる人の携帯電話 (NTTドコモ、au、ソフトバンク)へ一斉にメールを配信するものです。 ※機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合が
- ありますので、詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。 ●配信する情報は、高齢者等避難や避難指示(緊急)など、緊急かつ重要な情報です。

# 携帯電話を利用する人の費用負担や事前のメールアドレス登録は必要ありません。

#### )名護市WEB版ハザードマップ

名護市WEB版ハザードマップでは、パソコン・スマートフォン上で名護市内の 災害に関する危険想定箇所や、避難施設の詳細情報をご覧いただけます。 下記URL、または右記のQRコードよりアクセスしてご利用ください。



懐中電灯

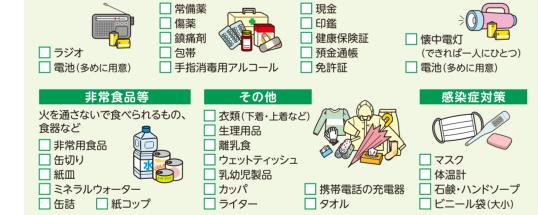
https://www.city.nago.okinawa.jp/kurashi/2018071900592/

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

# 非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。 事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

### ) 非常時持ち出し品(例)



## ) 非常時用備蓄品(例) )

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるように チェック▼しましょう。

貴重品



# 非常時持ち出し品は定期的に点検を!

いざというときに支障がないように、 食品類の賞味期限や持ち出し用品の 不備を定期的に点検しましょう。

避難生活が長引くときに便利なもの 携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、 さらし、筆記用具(マジックなど)スコップなど。

### 大規模災害で役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、 新聞紙、補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、 のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持ち出し品は、使用するときに支障のないように、定期的に点検しておきましょう。 とくに食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

